

令和3年度

# 福島町議会

## 定例会7月会議会議録

令和3年7月12日 開会

令和3年7月12日 休会

福島町議会

会議録の作成にあたっては、誤りのないよう留意しておりますが、時間の関係上、原稿校正は初校よりできなく、誤字、脱字がありましたら、深くお詫び申し上げます。

まことに恐れ入りますが、ご了承のうえご判読いただきたくお願いいたします。

福島町議会議長 溝 部 幸 基

# 目 次

令和3年7月12日（月曜日）第1号

○議 事 日 程 .....	1 頁
○会議に付した事件 .....	1 頁
○出 席 議 員 .....	1 頁
○欠 席 議 員 .....	1 頁
○出 席 説 明 員 .....	1 頁
○職務のため議場に出席した議会事務局職員 .....	1 頁
○開会・開議宣告 .....	3 頁
○町 長 あ い さ つ .....	3 頁
○日程第1 会議録署名議員の指名 .....	4 頁
○日程第2 諸般の報告 .....	4 頁
○日程第3 行政報告 .....	4 頁
1 白符地区山中における人的被害について 〔各課所管事項について〕 (1) 福祉課の所管事項について ①新型コロナワクチン接種について (2) 産業課の所管事項について ①陸上養殖あわびの商品開発について ②九重部屋合宿の中止について ③やるべ福島イカまつりの中止について ④陸上養殖あわびを主とした食のフェスティバルの開催について	
教育行政報告 .....	5 頁
1 学校教育について (1) 全国中学校相撲大会について	
2 社会教育、青少年の育成について (1) 北海道社会教育研究大会について (2) スポーツ少年団活動について	
3 芸術文化・文化財について (1) 文化財について	
○日程第4 議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得について （提案説明・質疑・意見交換・討議・討論・起立採決） .....	6 頁
○日程第5 議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号） （提案説明・質疑・意見交換・討議・討論・起立採決） .....	8 頁
○休 会 の 議 決 .....	11頁
○休 会 宣 告 .....	11頁

## 提出案件及び議決結果表

議案番号	件名	議決月日	議決結果
13	財産（情報系サーバ）の取得について	7月12日	原案可決
14	令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）	7月12日	原案可決

## 令和3年度

# 福島町議会定例会7月会議

令和3年7月12日（月曜日）第1号

### ◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 諸般の報告  
日程第3 行政報告  
日程第4 議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得について  
日程第5 議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）

### ◎会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 諸般の報告  
日程第3 行政報告  
日程第4 議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得について  
日程第5 議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）

### ◎出席議員（10名）

議長	10番	溝部幸基	副議長	9番	平野隆雄
	1番	花田勇		2番	佐藤孝男
	3番	平沼昌平		4番	木村隆
	5番	川村明雄		6番	杉村志朗
	7番	藤山大		8番	小鹿昭義

### ◎欠席議員（0名）

### ◎出席説明員

町長	鳴海清春	副町長	工藤泰
総務課長	小鹿一彦	企画課長	住吉英之
産業課長	福原貴之	町民課長兼吉岡支所長	村田洋臣
福祉課長	小鹿浩二		
教育長	小野寺則之	事務局長兼給食センター所長	石岡大志
代表監査委員	本庄屋誠		

### ◎職務のため議場に出席した議会事務局職員

議会事務局長	鍋谷浩行	議会事務局議事係長	福井理央
議会事務局主査	中島和俊		



(開会 9時57分)

---

## ◎開 会 ・ 開 議 宣 告

---

### ○議長（溝部幸基）

おはようございます。

ただいまから令和3年度福島町議会定例会7月会議を開会いたします。

日程に入る前に、申し出がありますので、町長の挨拶を行います。

鳴海清春町長。

---

## ◎町 長 あ い さ つ

---

### ○町長（鳴海清春）

改めまして、おはようございます。

定例会7月会議の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、定例会7月会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

まず最初に、7月2日に白符地区の畑において、熊の被害と思われる形で1人の町民の尊い命が犠牲となってございます。

改めて、犠牲になられた方のご冥福をお祈りしたいと思っております。

さて、いよいよ東京オリンピックの開幕まで、あと10日あまりを残すのみとなっておりますが、東京都に4回目となる緊急事態宣言が発出されてございます。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、全国的に6月は減少傾向にありましたが、ここに来て増加傾向に転じており、道内を含め、まだまだ厳しい状況が続いております。

当町のワクチン接種の状況につきましては、65歳以上の高齢者の集団接種が7月11日で終了しており、7月6日から64歳以下の方へのワクチン接種が既に始まっております。

なお、この度のワクチンの接種にあたっては、個別接種と集団接種の方法を並行して実施することとしており、早ければお盆前の8月10日を目途に、希望する方々へのワクチン接種を全て終える見込みでございます。町では、お盆明けから9月にかけて、町民の方々の日常生活及び活動を取り戻す作業を加速してまいり所存でありますので、議員各位並びに町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、行政報告にもありますように、お盆期間中、故郷へ帰られる方々が楽しみにしております「やるべ福島イカまつり」が残念ながら昨年に引き続き中止となっております。

町では、昨年の新型コロナウイルス感染症が発生してから今日まで、町内から1人も感染者も出さずとなく経過しており、町民一人ひとりのご努力に改めて敬意と感謝の思いを表すとともに、新型コロナウイルス感染症の終息を願って、花火大会を昨年に引き続き、町の予算において観光協会が実施主体で行うための予算を今議会へ上程してございますので、何卒ご理解をお願いいたします。

それでは、本日の案件についてですが、情報系サーバの更新に係る財産の取得及び一般会計の補正予算の計2件となっております。

一般会計の補正の主なものについては、歳出において新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業で、接種回数の底上げを図るための単価アップによる追加補正となっております。

また、元気プロジェクト事業の追加は、「やるべ福島イカまつり」の中止を受けて、町主体による花火の打ち上げに係る経費の追加と、新たに陸上養殖あわびを主とした食のフェスティバルの開催に要する追加予算となっております。

なお、歳入においては、新型コロナウイルスワクチン接種対策国庫負担金が主なものとなっております。

なお、議案につきましては、担当課長から説明をいたしますので、ご審議のうえ議決くださるよう、よろしくお願いをいたします。

以上をもちまして、簡単でありますけれども、開催にあたっての挨拶とさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願いをいたします。

○議長（溝部幸基）

鳴海清春町長の挨拶を終わります。

---

◎会議録署名議員の指名

---

○議長（溝部幸基）

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
2番佐藤孝男議員、3番平沼昌平議員を指名いたします。

---

◎諸 般 の 報 告

---

○議長（溝部幸基）

日程第2 諸般の報告を行います。  
はじめに、議会運営委員会の報告を行います。  
3番平沼昌平議会運営委員長。

○3番（平沼昌平）

令和3年度定例会7月会議の開会に際し、本日開催いたしました議会運営委員会の協議結果について、報告いたします。

まず、議事日程につきましては、お手元に配付のとおりでございます。

次に、7月会議の審議日数については、本日1日を予定いたしましたので、議事運営にご協力いただきますようお願いを申し上げまして、報告を終わります。

○議長（溝部幸基）

議会運営委員会の報告を終わります。

本定例会7月会議の議事は、ただいま平沼昌平議会運営委員長から報告がありましたように進めてまいります。

また、諸般の報告も既に印刷のうえ、皆様のお手元に配付のとおりでございますので、ご了承願います。

---

◎行 政 報 告

---

○議長（溝部幸基）

日程第3 申し出がありますので、行政報告を行います。

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

令和3年度福島町議会定例会7月会議の開催にあたり、定例会6月会議以降の行政報告を申し上げます。

1、白符地区山中における人的被害について。

7月2日、松前警察署より連絡があり、白符地区の畑に隣接するやぶの中で、クマに襲われた形跡のある遺体が発見された旨の報告がありました。

町では、すぐにハンターによる現地周辺のパトロールを行うとともに、防災無線による周知や注意喚起の看板を設置しております。

また、2次被害を防ぐためハンターによる巡回強化と役場職員及び福島消防署並びに松前警察署による、町内パトロールを実施しております。

7月5日には、北海道立総合研究機構の専門家と渡島総合振興局などが現地調査を行った結果、人に危害を加える可能性のある個体と判断されましたので、クマ捕獲に向けた対策を講じてまいります。

続きまして、各課所管事項について、ご報告いたします。

（1）福祉課の所管事項について。

1点であります。

新型コロナワクチン接種について。

65歳以上の高齢者を対象とした新型コロナワクチン接種については、集団接種が7月11日、個別接



種は7月14日で終了する予定で、65歳以上の人口1,887人の87.8パーセントにあたる1,657名が接種を完了する見込みとなっております。

また、12歳から64歳以下の接種に関しては、意向調査の結果、対象人口1,705人のうち79.5パーセントにあたる1,355人が接種を希望しております。なお、対象者のうち既に医療従事者や学校関係者など216人が1回目を終えております。

医療従事者等を除く、その他の対象者への接種についても、7月6日から個別接種が始まっており、集団接種についても1回目の接種が7月12日の予定で、2回目が8月10日に終了となる見込みであります。

引き続き、早期実施に向けて、町内の医療機関と連携を図りながら作業を進めてまいります。

なお、12歳から15歳までの接種につきましては、別途、町内医療機関と協議しながら実施する予定としております。

(2) 産業課の所管事項について。

1点目が、陸上養殖あわびの商品開発について。

6月25日に、吉岡総合センターにおいて、陸上養殖あわびを使用した「蝦夷あわびカレー」の商品発表会を開催いたしました。

当商品は、函館市の老舗レストラン「五島軒」との共同開発によるもので、簡単に食べられるレトルトカレーとなっております。

発表会には、多数の報道関係者が出席しており、新聞・テレビ・インターネットなどを通じ、全国に広くPRすることができました。

販売は、福島町まちづくり工房が行い、6月18日から羽田空港内の「どさんこプラザ」で先行販売が始まり、7月1日には福島町を含む近隣の道の駅や五島軒直売店などで販売を開始しております。

また、ふるさと納税ポータルサイトに掲載し、返礼品としても選ぶことができるようになっております。

2点目の、九重部屋夏合宿の中止について。

例年8月に実施しております「九重部屋夏合宿」について、先般、九重親方と電話連絡を取り、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響などの理由により、残念ではありますが中止とすることになりました。

なお、来年度以降の夏合宿の開催については、九重親方と今後の在り方を含め協議することとしてございます。

3点目の、やるべ福島イカまつりの中止について。

観光協会から毎年お盆時期に開催している「やるべ福島イカまつり」を、昨年引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により中止する旨の報告を受けております。

このことを受けて、町では、これまでの町民の皆様方の新型コロナウイルス感染症予防へのご協力に対する感謝と、自粛疲れを癒す思い、さらには日常を取り戻すという強い決意を込めて、8月13日に福島町元気プロジェクトの一環として、福島漁港において花火の打ち上げを予定しております。

なお、花火打ち上げに係る関連予算については、本議会に補正計上しております。

4点目、陸上養殖あわびを主とした食のフェスティバルの開催について。

町では、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ町内経済や交流人口の早期回復を図るとともに、新たに特産品の陸上養殖アワビの販売促進を目的とした新規イベントを計画しております。

開催時期は現在調整中ですが、今後、ワクチンの接種状況及びコロナの感染状況を見ながら準備を進めてまいります。なお、関係予算については、本議会に補正計上しております。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございます。

以上、町長部局の行政報告を終わります。

#### ○議長（溝部幸基）

次に、教育行政報告を行います。

小野寺則之教育長。

#### ○教育長（小野寺則之）

令和3年度福島町議会定例会7月会議の開催にあたり、定例会6月会議以降の教育行政報告を申し上げます。

1、学校教育について。

(1) 全国中学校相撲大会について。

令和4年8月に当町で開催を予定している「第52回全国中学校相撲選手権大会」の実行委員会を、6月25日に設立いたしました。

今後は、8月21日から22日に東京都立川市で開催される全国大会の視察を行い、運営方法の確認、宿泊関係の調整など、北海道中学校体育連盟と連携を図りながら、開催に向けた準備を進めてまいります。

2、社会教育、青少年の育成について。

(1) 北海道社会教育研究大会について。

全道の社会教育委員が、生涯学習に関する研修及び交流を深める「第60回北海道社会教育研究大会」は、当町が渡島大会実行委員会の会長及び事務局を担っており、10月7日から8日に函館市内で開催すべく準備を進めてきたところです。

しかし、6月21日に主催者の北海道社会教育委員連絡協議会より、新型コロナウイルス感染の拡大の影響を受けて、残念ながら今年度は中止する旨、連絡がありました。

(2) スポーツ少年団活動について。

新型コロナウイルスの影響による活動自粛や各種大会の中止のため、町内のスポーツ少年団は、様々な制限の中での活動を余儀なくされており、このほど福島吉岡野球スポーツ少年団より、今後の活動継続のための支援をお願いしたいとの要望があったところです。

教育委員会といたしましては、全スポーツ少年団に聞き取りを行い、同じような状況にあることから活動費を支援したいと考えており、感染防止対策や今後の活動継続を支援するための関係予算を本議会に補正計上しております。

3、芸術文化・文化財について。

(1) 文化財について。

国の重要無形民俗文化財に指定された松前神楽の記念公演を、10月2日に札幌市の道新ホールにおいて開催を計画していたところです。

しかし、6月23日に松前神楽北海道連合保存会の代表者会議において、新型コロナウイルス感染予防の観点から、中止することが決定されたところであります。

以上で、令和3年度定例会6月会議以降の、教育行政の報告を終わります。

○議長（溝部幸基）

以上で、行政報告を終わります。

---

## ◎議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得について

---

○議長（溝部幸基）

日程第4 議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

小鹿一彦総務課長。

○総務課長（小鹿一彦）

それでは、議案の1ページをお開きください。

議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得について。

次のとおり財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和3年7月12日提出、福島町長。

1として、財産の名称及び数量につきましては、情報系サーバ、1式でございます。

2の取得価格は、1、538万9千円。

3の取得の相手方は、札幌市中央区北4条西6丁目、北海道市町村備荒資金組合、組合長、棚野孝夫氏でございます。

4、北海道市町村備荒資金組合の契約の相手方は、函館市本町6番7号、ファーストクラウド株式会社、代表取締役、佐々木浩美氏でございます。

入札の状況につきましては、説明資料の1ページで説明しますので、そちらをお開き願います。

1の取得する財産の種類・数量につきましては、物品名で情報系サーバでございます。

金額が1,399万円、消費税が139万9千円で、総計1,538万9千円となっております。

2の入札状況につきましては、内容が(1)の統合サーバ装置から(10)の不正接続検知・遮断システム装置までとなっております。納入期限は令和3年11月30日で、入札書比較価格は1,570万円、予定価格は1,727万円となっております。予定価格につきましては、非公表でございます。

まず、1回目の入札は6月9日に行いました。入札の参加状況につきましては、3段目の表で指名業者3社により執行いたしました。3社のうち2社が辞退いたしました。指名競争入札の場合、応札が1社のみとなった場合は、競争が満たされないということで入札は不調となり、再入札の手続きを行うこととしたところであります。

次のページをお開きください。

2回目の入札は6月30日に行っております。2回目の入札につきましては、1回目で辞退した2社とは別の2社を指名し、3社で入札を執行したところ、1段目のファーストクラウド株式会社以外の2社は辞退となりました。応札意思のあるファーストクラウド株式会社に対し、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定に基づき、不落随意契約について協議したところ、予定価格内での協議が成立したことから、随意契約として7月6日付けで仮契約を締結したところであります。仮契約の金額は、摘要欄に記載しているとおり、協議額、消費税相当額、契約額となっております。

3の契約・償還の方法につきましては、北海道市町村備荒資金組合において、落札業者と売買契約を締結することになります。

町においては、北海道市町村備荒資金組合から財産を譲り受けしますが、代金の支払いにつきましては、下記のとおり5年間の償還払いとしております。

令和3年度の償還金につきましては、利子のみとなり、4,469円の支払いとなります。

以上で、議案第13号 財産（情報系サーバ）の取得について、説明を終わります。

ご審議のほどよろしくお願いたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

説明員との意見交換を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

意見交換を終わります。

討議を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討議なしと認め、討議を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論なしと認め、討論を終わります。

採決を行います。

お諮りいたします。

議案第13号を決することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、議案第13号は可決いたしました。

---

## ◎議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）

---

### ○議長（溝部幸基）

日程第5 議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。  
提案理由の説明を求めます。

小鹿一彦総務課長。

### ○総務課長（小鹿一彦）

それでは、議案の3ページをお開き願います。

議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）。

令和3年度福島町の一般会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

第1条で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,607万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41億9,264万5千円とする。

令和3年7月12日提出、福島町長。

まず、歳出からご説明いたしますので、No.2説明資料の4ページをお開き願います。

歳出の事務事業別、説明資料でございます。

まず、2款総務費、2項2目賦課徴収費の徴収費で、7千円の追加は、軽自動車の登録台数増による、道に支払う軽自動車税環境性能割徴収取扱費の増額となっております。

次に、4款衛生費、1項2目予防費の新型コロナウイルスワクチン接種事業費で、892万4千円の追加は、ワクチン接種を促進するため、医療機関に支払う予防接種委託料の単価が増額となったことによる、接種委託料の追加となっております。

内容といたしましては、時間外と休日の接種単価が1回あたり、それぞれプラス730円とプラス2,130円となっております。

適用期間につきましては、今年の4月1日に遡って適用となります。

内訳としましては、時間外加算分が72万2,700円、休日加算分が820万500円となっております。

次のページをご覧ください。

7款商工費、1項3目観光費の福島町元気プロジェクト事業費で、650万円の追加は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んでいる経済を回復させるため、陸上養殖あわびを中心としたイベント開催と、お盆の時期に花火を打ち上げるための経費の追加となっております。

内容といたしましては、1点目が、AWABI FOOD FESTAと題しまして、9月から10月頃を目途に、みなと交流館一帯で陸上養殖あわびの販売や、岩部クルーズ船の乗船体験などを行うこととしておりますが、開催につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を見極めたうえで判断することとしております。

2点目が、今年もイカまつりは中止となりましたが、お盆の8月13日に昨年同様、花火を打ち上げることとしたいので、それに係る経費の追加となっております。

これら追加経費につきましては、いずれも観光協会への補助金となっております。

次に、10款教育費、4項1目社会教育総務費、事務事業予算名も同様で、9万円の追加は、8月13日に行う予定の成人式の参加者に、新型コロナウイルス感染予防対策として、事前に検査キットを配布し、感染の有無を確認したうえで参加してもらうための追加となっております。

最後に、5項保健体育費、1目保健体育総務費、事務事業予算名も同様で、55万円の追加は、新型コロナウイルスの影響で活動自粛など様々な制限の中で活動しているスポーツ少年団に対して、今後の活動継続のための支援を行うもので、野球やサッカー等、5つの少年団に支援金を交付するための追加経費となっております。

なお、このスポーツ少年団の支援金と商工費の元気プロジェクト事業費のAWABI FOOD FESTAにつきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業としております。

次に、歳入をご説明いたしますので、3ページをお開き願います。

歳入について、ご説明いたします。

13款国庫支出金、1項2目衛生費国庫負担金の1節新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担

金で、887万9千円の追加は、歳出衛生費でご説明いたしましたワクチン接種の単価アップに係る、10分の10の国庫負担金となっております。

次に、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金の3節新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、204万3千円の追加は、歳出でご説明いたしました2つの事業に充当しております。

次に、17款繰入金、2項1目財政調整基金繰入金、510万4千円の追加は、今回の補正に係る財源調整による増額で、これにより今年度の財政調整基金からの繰入額は、2億387万5千円となります。

次に、19款諸収入、5項1目雑入、9節の新型コロナウイルスワクチン住所地外接種料で、4万5千円の追加は、町外の方が福島町内で新型コロナウイルスワクチン接種を実施した場合、その方の住所地从ら国保連合会を経由して、福島町に接種料が入ってくることに伴う追加となっております。

以上で、議案第14号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第4号）の提案内容について、説明を終わります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

4番木村隆議員。

○4番（木村隆）

4ページのコロナワクチンについて、確認させていただきます。

64歳以下の接種終了についてですけれども、今、行政報告で集団の方の接種についての2回目は8月10日というふうにありましたけれども、個別接種について希望者への接種、これについても、だいたい接種終了というのは8月上旬頃と考えていいのでしょうか。

○議長（溝部幸基）

小鹿浩二福祉課長。

○福祉課長（小鹿浩二）

議員おっしゃるとおりで、個別接種の方も、お盆前の時期を想定しまして、8月10日前後に合わせて終了するというので考えております。

○議長（溝部幸基）

よろしいですか。

6番杉村志朗議員。

○6番（杉村志朗）

今回、雑入としてコロナウイルス町外地以外で4万5千円計上されておりますけれども、これは今後、そういう今の期間中にそういう場面があった時に、お金が入るって見込みのことですか。それとも、もう、そういう事例があったということですか。

○議長（溝部幸基）

小鹿浩二福祉課長。

○福祉課長（小鹿浩二）

これは主に学校の教員ですとか、町外の住所の方も集団接種で福島町で接種しております。その分の方の接種費用については、それぞれの市町村に請求することになりますので、一応、今の段階では実績ベースで入ってくると。今後も、そういう職場の方で、こちらの方に来て、福島町に来てる方の接種ももしかしたらあるかもしれませんので、その場合を想定しても、この雑入の科目を新設したということになっております。

○議長（溝部幸基）

6番杉村志朗議員。

○6番（杉村志朗）

大変申し訳ないんですけど、今の説明少し聞き取りにくいんです。ですから、町外のそういう以外の方が接種したかどうか、そこら辺だけでも分かりやすく教えてください。

○議長（溝部幸基）

小鹿浩二福祉課長。

○福祉課長（小鹿浩二）

大変申し訳ありません。接種した実績はございます。主に学校の教員の方の、町外の方が居りますので、接種しております。以上です。

○議長（溝部幸基）

そのほか、質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

説明員との意見交換を行います。

4番木村隆議員。

○4番（木村隆）

8月10日頃に、ひとまず希望者へのワクチン接種というのが終了します。それで打ってない方が、だいたい高齢者で230名程度、64歳以下で300名位と。別に希望しない方を責める理由というのは、特にありません。今、打てる状況にある人は接種してくださいという国の方針です。これについては、また来年も打つかも知れませんが、2日前のニュースでは、ファイザーがもう3回目を打たせてくださいという風な感じでアメリカの方では承認されるかも知れません。

それで、この8月の中旬頃、希望者への接種が終わったあとに、この打ってない方の中でも色んなその打ってない、打てない理由というのがあるわけですよ。例えば出稼ぎに行っているとか、子育てで副反応が恐くて、例えば寝込んでしまった場合に子供を見る態勢が出来なくなってしまうとか、色んな状況があるわけで、その態勢が整って8月とか9月とかに、やっぱり恐いので打ちたいなって言った場合に町でそれを実施できる余裕というか、ワクチン量とか、そういうものってのはどういう風に考えているのか、福島ではちょっともう、一度希望者への接種が終わってしまったので、申し訳ないんだけど函館の方で打ってくださいとか、そういう形になるのか、それとも6人人数が揃ったら追加でそういう風に打てる体制が整えられるのか、その辺お伺いします。

○議長（溝部幸基）

鳴海清春町長。

○町長（鳴海清春）

福島町の場合、比較的他の町に比べて少し早いペースでやらせていただいております。我々としては、目標として全体の対象者の7割をまず目標に、町全体の安全を保ちたいということで、今回たぶん、今のデータから行きますと、だいたい接種者の82パーセントぐらい接種をしていただけるのかなと。

議員おっしゃるとおり、まだ18パーセントの方が接種をしないという状況。ただ、これについても色んな事情がたぶんあるんだと思います。少し期間を置いて打ちたいという方、それと最後まで打たないという意思の方もありますので、その辺の見極めを少し我々としてはしなければならぬのかな。

まずは、8月10日一度全体として我々のなかで案内をしたなかで、打ちたいという希望者については全てクリアできたと。それで今言ったように、その後に希望するのかどうか、もう一度何らかの形で問いかける必要はあるんだと思います。

ただ、ご承知のとおり、あまりまた打たないからといって、どうこうっていうのを嫌う人もいますんで、色々難しい点もありますけども、一度はやはり、もう一度当初接種を希望しないという方の中での、改めてまた接種を希望するのかどうかは意思確認はやはり必要ではないのかな。ただ、ワクチンも期限がありますので、いつまでもダラダラやれるわけでもございませんので、その辺は8月10日終わった段階で医療機関とも相談することにはなるとは思いますけども、少しどういう方向性で行くか、それについてはまた9月以降にしっかり町民の皆様に、お示しできる形で内部をもう少し詰め、また国とのワクチンの配給の問題もありますので、そういったのも含めて準備をして行きたい、そのように思ってます。

○議長（溝部幸基）

よろしいですか。

そのほか意見交換ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

意見交換を終わります。  
討議を行います。  
（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討議なしと認め、討議を終わります。  
討論を行います。  
（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論なしと認め、討論を終わります。  
採決を行います。  
お諮りいたします。  
議案第14号を決することに賛成の方は起立を願います。  
（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、議案第14号は可決いたしました。

---

◎休 会 の 議 決

---

○議長（溝部幸基）

お諮りいたします。  
本定例会7月会議に付議された案件の審議をすべて終了いたしましたので、会議条例第10条の規定により、令和3年度定例会を休会いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。  
（「異議なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

ご異議なしと認めます。  
令和3年度定例会は、本日で休会することに決定いたしました。

---

◎休 会 宣 告

---

○議長（溝部幸基）

これで本日の会議を閉じます。  
どうもご苦労様でした。

---

（休会 10時32分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

北海道松前郡福島町議会

議 長 溝 部 幸 基

署 名 議 員 佐 藤 孝 男

署 名 議 員 平 沼 昌 平